

松梅校道徳通信

令和8年1月20日
文責：西山

1月は公開授業を行いました。

今年度6回目の研究授業が1月22日(月)に行われました。今回のテーマは「伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度」です。小学2年生、中学1年生、3年生が、それぞれの学年に応じた教材で取り組みました。ぜひご家庭でもお子さんと、授業で行った内容について話し合ってみてください。

小学2年生「ふるさとのよさを見つけよう」

松梅小学校、中学校に関わりのある中学生や高校生にアンケートをとり、松梅でいいと思う自然や行事、場所などに答えてもらい、松梅のよさについて考えを広げる授業を行いました。自分たちと考えが同じだったり、違ったりすることを通して、松梅への愛着を深めています。

児童の意見
・もっと松梅のよさを見つけたい
・いいところを教えることが大切



中学1年生「上野耕太郎さんに学ぶ」

地元松梅をより良くしていこうと、20年以上試行錯誤してきた上野耕太郎さんを通して、地域を思う気持ちについて考えました。グループ学習の中で、友達の意見を聞き様々な価値観に触れることで、松梅の一員として地域をよりよくしていこうという気持ちが高まりました。

生徒の意見
・昔の人がつないできたことをたくさん的人に伝えたいと思った。



中学3年生「大切にしたい、人と人のつながり」

松梅の農業の発展に尽力されている川浪さんの家業を継いでから今に至るまでの経緯を題材に、その取り組みに対する思いを考えました。川浪さん本人に直接話を伺い、グループで意見を広げたり深めたりしながら、松梅に貢献したいという思いを深めることができました。

生徒の意見
・ふるさとを思う気持ちや人とのつながりが松梅の誇り
・自分ができることがあればしてみたい。



アンケートにご協力ください

本校では、ご家庭で道徳について話されているかどうかを調べるために、アンケートを実施しています。1~2分程度で完成しますので、ぜひアンケートにご協力ください。

次回は1月21日(水)「希望と勇気、努力・克己と強い心」の内容で授業を行います。

道徳通信アンケート

